

2022年5月20日

京葉ガス株式会社

大多喜ガス株式会社

株式会社 JERA

東京電力エナジーパートナー株式会社

なのはなパイプライン株式会社

「なのはなパイプライン」の完工及び運用開始について

京葉ガス株式会社（以下「京葉ガス」）、大多喜ガス株式会社（以下「大多喜ガス」）、株式会社 JERA（以下「JERA」）、東京電力エナジーパートナー株式会社（以下「東京電力 EP」）及び、なのはなパイプライン株式会社（以下「なのはなパイプライン㈱」）の5社は、本日、天然ガス輸送パイプライン「なのはなパイプライン」の完工に伴い、竣工式を行いました。



「なのはなパイプライン」は、京葉ガスと大多喜ガスにより設立された、なのはなパイプライン㈱が2018年から建設を進めてきた高圧幹線です。JERA 富津 LNG 基地から姉崎火力発電所までの約 31km をつなぐパイプラインで、本年6月から運用を開始します。

運用開始以降、設備の安定かつ効率的な運営を実現するため、JERA がなのはなパイプライン㈱から本パイプラインの運営事業を承継し、JERA が所有する発電用パイプラインと一体的に運用します。なお、なのはなパイプライン㈱は、引き続き導管設備を保有します。京葉ガス、大多喜ガス、東京電力 EP は、本パイプラインを利用し天然ガスの普及拡大に努めてまいります。

5社は、本パイプラインの完成により、天然ガスの安定供給に貢献するとともに、地域社会およびお客さまの信頼とご期待に応えてまいります。

参考情報

なのはなパイプラインの概要

区間：JERA 富津 LNG 基地～姉崎火力発電所




距離：約 31 k m

口径：600mm

建設の目的

将来にわたり天然ガスを安定的に供給し、天然ガスを普及拡大するため

工事写真及びなのはなパイプラインの区間

工事写真	なのはなパイプラインの区間
 <p>配管の敷設状況（小櫃川シールド工事）</p>  <p>シールドマシン（木更津シールド工事）</p>	 <p>千葉県</p> <p>姉崎火力発電所</p> <p>富津LNG基地</p>

※ シールド工法：河川横断等、掘削が困難な箇所を施工する方法であり、トンネルを築造しその中にガス管を敷設する。

これまでの経緯と今後の予定

2016年6月	新たなパイプライン建設の調査・検討の開始
2018年5月	なのはなパイプライン株式会社の設立
2018年6月	新たなパイプライン建設の工事着工
2022年5月	新たなパイプライン「なのはなパイプライン」の完工
2022年6月	「なのはなパイプライン」の運用開始